

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 東芝プラントシステム株式会社

上場取引所 東

コード番号 1983 URL <http://www.toshiba-tpsc.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石井 哲男

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長 (氏名) 中山 聡之

TEL 045-500-7012

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	20,308	△32.0	965	△42.6	1,155	△39.4	596	△43.2
21年3月期第1四半期	29,854	—	1,680	—	1,907	—	1,050	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	6.12	—
21年3月期第1四半期	10.77	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	147,740	74,339	50.3	762.27
21年3月期	151,089	74,381	49.2	762.70

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 74,290百万円 21年3月期 74,335百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	67,000	△5.6	3,400	△19.0	3,500	△22.4	2,000	△17.7	20.52
通期	158,000	△4.5	10,000	△21.2	10,200	△20.1	6,000	△17.8	61.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	97,656,888株	21年3月期	97,656,888株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	196,108株	21年3月期	192,959株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	97,462,114株	21年3月期第1四半期	97,485,689株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、前連結会計年度後半からの世界同時不況の影響により悪化が続いていた生産や輸出に下げ止まりの兆しはあるものの、設備投資は抑制傾向にあり、また、雇用や所得の減少により個人消費が落ち込むなど、景気は依然として低迷状態にありました。

このような状況のもと当社グループの業績は、主に当第1四半期連結会計期間に計画していた案件が当第2四半期連結会計期間以降へ期ずれしたことなどによる影響を受け、受注高は333億5百万円、売上高は203億8百万円となりました。また、利益面につきましては、売上高が減少したことなどにより、営業利益は9億6千5百万円（前年同期比42.6%減）、経常利益は11億5千5百万円（前年同期比39.4%減）、四半期純利益は5億9千6百万円（前年同期比43.2%減）となりました。

## &lt;電力システム部門&gt;

受注高は、産業用発電設備案件が当第2四半期以降へ期ずれしたことなどにより減少しました。売上高は、主に国内の産業用発電設備が減少しました。

## &lt;原子力システム部門&gt;

受注高は、主に既設原子力発電所の定期点検及び改造工事が増加しましたが、売上高は、当第2四半期以降へ期ずれしたことなどにより減少しました。

## &lt;社会・産業システム部門&gt;

受注高及び売上高ともに、一般産業分野を中心に当第2四半期以降へ期ずれしたことなどにより減少しました。

## 当第1四半期連結会計期間における部門別の受注高及び売上高

事業部門	受注高 (百万円)	前年同期比増減率	売上高 (百万円)	前年同期比増減率
電力システム部門	9,363	△50.2%	8,094	△19.4%
原子力システム部門	11,981	32.8%	5,792	△5.7%
社会・産業システム部門	11,960	△40.0%	6,422	△53.0%
合 計	33,305	△30.3%	20,308	△32.0%

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における資産は、前連結会計年度末から33億4千8百万円減少し1,477億4千万円となりました。これは主に、未成工事支出金が130億8千9百万円増加したものの、現金預金及び東芝キャピタル株式会社へのグループ預け金の合計額の減少69億7千8百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少110億6百万円によるものであります。

一方、当第1四半期末における負債は、前連結会計年度末から33億7百万円減少し734億1百万円となりました。これは主に、未成工事受入金が32億1百万円増加したものの、支払手形・工事未払金等の減少57億4千1百万円、未払法人税等の減少36億6千7百万円によるものであります。

また、当第1四半期末における純資産は、前連結会計年度末から4千1百万円減少し743億3千9百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 4 月 28 日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、長期大型（工期 12 ヶ月以上、請負金額 10 億円以上）の工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第 15 号 平成 19 年 12 月 27 日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 18 号 平成 19 年 12 月 27 日）を当第 1 四半期連結会計期間より適用し、当第 1 四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第 1 四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,185	2,235
グループ預け金	13,172	21,100
受取手形・完成工事未収入金等	69,293	80,300
未成工事支出金	33,905	20,816
その他	7,995	6,538
貸倒引当金	△115	△119
流動資産合計	127,437	130,871
固定資産		
有形固定資産	6,871	6,949
無形固定資産	90	90
投資その他の資産		
その他	13,517	13,342
貸倒引当金	△175	△165
投資その他の資産合計	13,341	13,177
固定資産合計	20,303	20,217
資産合計	147,740	151,089
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,774	31,515
未払法人税等	1,371	5,038
未成工事受入金	8,655	5,453
役員賞与引当金	80	68
完成工事補償引当金	1,291	1,302
工事損失引当金	450	495
その他	11,800	9,372
流動負債合計	49,424	53,246
固定負債		
退職給付引当金	23,838	23,310
役員退職慰労引当金	29	120
その他	108	30
固定負債合計	23,976	23,461
負債合計	73,401	76,708

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,876	11,876
資本剰余金	20,910	20,910
利益剰余金	41,657	41,791
自己株式	△107	△104
株主資本合計	74,336	74,473
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35	9
為替換算調整勘定	△80	△147
評価・換算差額等合計	△45	△138
少数株主持分	48	45
純資産合計	74,339	74,381
負債純資産合計	147,740	151,089

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	29,854	20,308
売上原価	25,745	16,815
売上総利益	4,108	3,493
販売費及び一般管理費	2,428	2,528
営業利益	1,680	965
営業外収益		
受取利息	65	27
受取配当金	42	34
持分法による投資利益	5	13
為替差益	88	104
その他	45	29
営業外収益合計	246	208
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	—	10
賃借料	5	—
その他	14	7
営業外費用合計	19	18
経常利益	1,907	1,155
税金等調整前四半期純利益	1,907	1,155
法人税、住民税及び事業税	230	1,358
法人税等調整額	627	△800
法人税等合計	857	557
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	1,050	596

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,907	1,155
減価償却費	172	172
有形固定資産処分損益 (△は益)	3	1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	6
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	288	526
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△59	△90
受取利息及び受取配当金	△107	△61
売上債権の増減額 (△は増加)	11,321	11,025
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△8,631	△13,088
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,950	△5,751
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	790	3,176
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△31	△44
その他	△2,365	1,634
小計	△2,663	△1,339
利息及び配当金の受取額	123	82
法人税等の支払額	△3,592	△4,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,131	△6,154
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△99	△0
定期預金の払戻による収入	25	—
グループ預け金の預入による支出	—	△100
短期貸付けによる支出	—	△29
有形固定資産の取得による支出	△45	△115
有形固定資産の売却による収入	1	2
長期保証金の支払による支出	△3	△2
長期保証金の返還による収入	51	10
その他	△2	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71	△237
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△731	△730
その他	△3	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△734	△737
現金及び現金同等物に係る換算差額	△65	38
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,003	△7,090
現金及び現金同等物の期首残高	29,131	22,739
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,128	15,649



## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

「建設事業」の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

「建設事業」の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

## 〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	東南アジア	その他アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,342	654	563	3,560
II 連結売上高(百万円)				29,854
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.8	2.2	1.9	11.9

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	東南アジア	その他アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	1,464	399	1,525	3,389
II 連結売上高(百万円)				20,308
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.2	2.0	7.5	16.7

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。

(1) 東南アジア : インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、ラオス等

(2) その他アジア : 中国、台湾、韓国、インド、アラブ首長国連邦等

(3) その他の地域 : エジプト、南北アメリカ、オセアニア等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。